

令和7年第3回教育委員会会議事録

1 開催日時

令和7年3月7日(金) 午後3時00分～午後3時37分

2 開催場所

幕別町教育委員会会議室

3 出席者

	教 育 長	笹原 敏文
教育委員	教育長職務代理者	小尾 一彦
	委 員	岩谷 史人
	委 員	東 みどり
	委 員	國安 環
事 務 局	教育部長	白坂 博司
	学校教育課長	酒井 貴範
	生涯学習課長	石田 晋一
	給食センター所長	守屋 敦史
	図書館長	岩岡 夢貴
	学校教育係長	甲谷 英司
	学校教育推進員	佐藤 充弘
	学校教育推進員	喜多 敦
	学校教育推進員	橋本 靖宏

4 議 事

承認第1号 専決処分した事件の承認について

(令和7年度教育行政執行方針について)

報告第3号 令和6年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について

議案第8号 学校職員の解職の内申について

議案第9号 学校職員の解職の内申について

議案第10号 学校職員の解職の内申について

議案第11号 学校職員の解職の内申について

議案第12号 令和7年4月1日付け校長人事異動の内申について

議案第13号 令和7年4月1日付け教頭人事異動の内申について

議案第14号 令和7年4月1日付け一般教職員人事異動の内申について

議案第15号 令和6年度幕別町文化賞・スポーツ賞等の被表彰者の決定について

議案第16号 幕別町教育委員会事務局職員の任免について

5 議事概要 次のとおり

笹原教育長 只今から令和7年第3回教育委員会会議を開会いたします。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1、会期の決定についてお諮りいたします。本会議の会期は、本日1日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

笹原教育長 異議なしと認め、会期は、本日1日間と決しました。

次に、日程第2、会議録署名委員の指名について、であります。本日の会議録署名委員に、2番東委員、4番小尾委員を指名いたします。

次に、日程第3、前回会議録の承認であります。令和7年第2回教育委員会会議について別紙会議録のとおりでご異議ありませんか。

(異議なし)

笹原教育長 異議なしと認め、前回会議録を承認いたします。

次に、日程第4、事務報告であります。本日の事務報告はありませんので、次に議件に入ります。

日程第5、承認第1号、「専決処分した事件の承認について（令和7年度教育行政執行方針について）」説明を求めます。

教育部長（白坂 博司） それでは、承認第1号、専決処分した事件の承認について、ご説明申し上げます。議案書は1ページをご覧ください。

令和7年度教育行政執行方針の決定につきまして、教育委員会会議を開く暇がありませんでしたことから、専決処分をさせていただきましたので報告をし、承認を求めようとするものであります。

それでは内容についてご説明いたしますので、承認第1号別紙、教育行政執行方針の1ページをご覧ください。

「はじめに」とある段落の最後にあるとおり、本年度の教育行政執行方針につきましても、昨年度同様、「第6期幕別町総合計画」に基づいて各種施策に取り組むこととしております。

それでは項目ごとにご説明いたします。

はじめに、「1 豊かな人生を育む生涯学習の推進」については、「「第7次幕別町生涯学習中期計画」に基づき、生涯学習の拠点となる施設において、町民の興味や関心に応じて、「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことができる施策を展開する」としており、また、次のページになりますが、図書館では、「第4期幕別町子どもの読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書環境の整備を図るとともに、本年度は民間企業の寄附事業を活用し、町部局を含む関係機関との連携による子育て家庭への読書推進事業を実施するなど、引き続き「図書館を核とした地域づくり」に取り組んでまいります。

次に、「2 「生きる力」を育む学校教育の推進」についてであります。

はじめに、「学校教育の充実」について申し上げます。

小中一貫教育の推進については、教育課程の充実として小中合同の学力分析から学園の課題を明確化するとともに、系統性を重視した小中一貫カリキュラムの充実を図り、有効性のある乗入授業などを推進してまいります。

また、各学園内で取り組む小中合同の児童・生徒指導交流会と特別支援教育交流会を定期的に開催し、情報共有と小中の連携を一層進め、義務教育9年間を見通した計画的・系統的な生徒指導・特別支援教育の充実に努めてまいります。

加えて、通常学級に在籍する特別な配慮を必要とする児童生徒を支援するため、特別支援教育支援員を昨年度と同人数の小学校5校に36名、中学校3校に7名配置するとともに、新たに、医療的ケア児を支援するため看護師を小学校1校、こちらは札内南小学校になりますが、1名派遣してまいります。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動については、学校運営協議会の熟議が充実し、学園の実情に応じた活動が具体化してきていることから、現在行われている地域力を活用した教育活動をさらに広く周知することで、新たなアイデアを掘り起こし、一体的に推進してまいります。

学校ICTの活用については、本年度本格導入する授業支援ソフトにより協働的な学びを充実させるほか、学習用端末を活用した不登校児童生徒の家庭学習支援を行ってまいります。

次のページになりますが、学校における働き方改革については、「幕別町アクション・プラン（第3期）」に基づき、より実効性の高い働き方改革を推進してまいります。

また、部活動の在り方や地域移行等につきましては、引き続き「幕別町部活動地域移行検討委員会」で検討を進めてまいります。

次に、「学校給食」についてであります。本年度も栄養教諭の専門性を活かした指導や地場産食材を活用した「まくべつの恵み給食」の提供を行うほか、衛生管理の徹底や計画的な設備更新を進め、学校給食を継続して安定的に提供していくための運営体制の維持に努めてまいります。

また、物価高騰が収まらない状況の中であって、創意工夫を凝らした献立の作成に努めるとともに、給食材料費の確保のため学校給食費の単価改定についても引き続き検討を行い、安全・安心で栄養バランスのとれたおいしい給食を提供してまいります。

次に、「教育施設の整備」についてであります。

本年度は、主な事業として、義務教育学校「まくべつ学園」の8年度開校に向け、現幕別中学校校舎の増改修に着手してまいります。

次に、「高等学校への支援」についてであります。

幕別清陵高等学校については、引き続き各種学校教育活動に対する支援に努めるとともに、特に、本年度は昨年12月に町内の中学校との連携強化を目的に設置した「幕別町中高連携協議会」を通じて、情報共有による相互理解や生徒及び教職員の交流等を図ることにより、進学先としての円滑な接続と安定的かつ持続可能な学校運営の確保に繋げてまいります。

次のページになりますが、中札内高等養護学校幕別分校については、町内の福祉関係団体や経済団体等で組織する「地域協力会」と連携しながら、引き続き就労促進につながるよう支援してまいります。

次に、「3 青少年の健全育成の推進」についてであります。

次代を担う青少年が豊かな人間性を育み、自ら進んで社会参加ができる健全な社会人として成長するよう、自然体験や郷土の歴史、文化・スポーツなど幅広い学習機会の提供をはじめ、青少年の健全な育成を図るため「ふるさと館ジュニアスクール」や「学び隊」などの事業を継続するとともに、幕別町PTA連合会や幕別町児童生徒健全育成推進委員会のほか、子ども会などの活動について支援することで、未来にはばたく青少年が健やかに育つ環境づくりを推進してまいります。

次に、「4 芸術・文化活動の振興」についてであります。

こちらについては、引き続き、百年記念ホールの指定管理者と協働・連携を図りながら、優れた芸術文化に接し、体感することができる鑑賞機会を提供してまいります。

次のページになります。

「5 歴史的文化の保存・伝承」についてであります。

本町の歴史的・文化的資源である郷土文化資料とその情報を町民共有の財産として次世代に引き継ぐため、ふるさと館やナウマン象記念館のそれぞれの特長を生かし、郷土の歴史や文化等を学習する場として活用を図るとともに、本年度も百年記念ホールや図書館、札内コミュニティプラザにおいて、蝦夷文化考古館資料の移動展示を開催してまいります。

また、昨年10月には忠類地域で54年ぶりにナウマンゾウの化石が発掘されたことから、本年度は未発掘エリアを重点的に調査するとともに、ナウマン象記念館の来館者が多く見込まれることから、より快適に鑑賞できる空間を提供するため、展示室のエアコン設置工事を実施いたします。

さらに、「幕別町アイヌ施策推進地域計画」に基づき、本年度は、アイヌ文化拠点施設の生活館棟と展示館棟の建設工事や蝦夷文化考古館宝物堂の保存改修工事のほか、幕別アイヌ協会やマクンベツアイヌ文化伝承保存会など関係団体と連携した、アイヌ文化体験講座などを実施してまいります。

次に、「6 健康づくりとスポーツ活動の振興」についてであります。多くの町民が気軽に利用できるよう、スポーツ施設の維持管理に努め、体力づくりや健康維持のため利用の促進を図るとともに、パークゴルフ家族大会や町民親睦パークゴルフ大会のほか、リフレッシュ教室やパラスポーツ体験教室など各種イベントを開催してまいります。

さらに、「第2期幕別町スポーツ推進計画」に基づき、スポーツを見る・する・楽しむ機会の創出やスポーツ交流人口の拡大に向け、オリンピックや応援大使による学校訪問やイベントの開催など、アスリートと創るオリンピックの町創生事業を展開してまいります。

加えて、来年2月にはミラノでオリンピック・パラリンピック冬季競技大会がイタリアで開催されますことから、町のホームページやSNSを活用し、本町出身者の動向や大会スケジュール等を広く発信するなど、多くの町民の皆さんとともに応援する機運を醸成してまいります。

最後に、「7 国内交流や国際交流の推進」についてであります。

国内交流については、本年度は、開成町から20名、中土佐町から15名の受入と、上尾市へは小学校5・6年生合わせて10名を派遣し、ホームステイや体験学習などを通して子どもたちの感性や視野を広げるとともに、相互交流がより一層深まるよう事業を実施してまいります。

国際交流では、本年度においても海外のホームステイを体験し、外国の生活・文化・自然などに対する理解を深め、将来国際社会に貢献できる人材を育てることを目的に、中学2年生15名、幕別清陵高等学校1年生3名、合わせて18名の派遣を予定しております。

以上が、令和7年度の教育行政執行方針になります。

なお、本方針につきましては、3月4日に開会いたしました令和7年第1回町議会定例会において、教育長から述べさせていただいたところであります。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご承認の程お願いいたします。

笹原教育長 説明が終わりましたので質疑をお受けいたします。

(ありません)

笹原教育長 質疑なしと認めます。お諮りいたします、承認第1号について原案のとおり承認することに、ご異議ありませんか。

(異議なし)

笹原教育長 異議なしと認め、承認第1号については、原案のとおり承認しました。

日程第6、報告第3号、「令和6年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について」説明を求めます。

教育部長(白坂 博司) 報告第3号、令和6年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について、ご説明を申し上げます。

議案書は2ページ、資料につきましては、報告第3号別紙をご覧ください。

今月4日に開会しました令和7年第1回町議会定例会に、教育委員会として、補正予算を要求いたしましたので、その要求結果についてご説明いたします。

10款教育費の予算につきまして、表の補正予算議決額の欄にあるとおり、補正額として4億7,412万9千円を減額し、予算の総額を19億471万3千円とするものであり、議会初日の3月4日に議決されたところであります。

なお、補正予算の内容につきましては、2月25日開催の第2回教育委員会会議でご説明しました要求内容のとおりでありますので、ここでの説明は省略いたします。

以上で説明を終わらせていただきます。

笹原教育長 説明が終わりましたので質疑をお受けいたします。

(ありません)

笹原教育長 質疑なしと認めます。報告第3号につきましては、報告のとおりといたします。

日程第7、議案第8号、「学校職員の解職の内申について」から、日程第13、議案第14号、「令和7年4月1日付け一般教職員人事異動の内申について」までにつきましては、幕別町教育委員会会議規則第15条、第1項、第1号、「公開することにより個人の権利を侵害するおそれのある事項」のため、「秘密会」といたします。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

笹原教育長 異議なしと認め、秘密会といたします。

笹原教育長 秘密会を解きます。

笹原教育長 次に、日程第14、議案第15号、「令和6年度幕別町文化賞・スポーツ賞等の被表彰者の決定について」、説明を求めます。

生涯学習課長(石田 晋一) 議案第15号、令和6年度幕別町文化賞、スポーツ賞等の被表彰者の決定についてご説明申し上げます。議案書は10ページになります。

下段の表をご覧ください。

文化及びスポーツに関する表彰は、ともに2区分に分かれております。被表彰者数は、個人が70、団体が18で、合わせて88となります。

それでは、別にお配りしております、別添の議案第15号説明資料1、令和6年度幕別町文化賞・スポーツ賞等表彰候補者推薦要領をご覧ください。

幕別町文化表彰規則及び幕別町スポーツ表彰規則に基づいたものとなっておりますが、要点についてご説明させていただきます。

「1は表彰の対象者」、につきましては、記載のような個人又は団体となります。

「2は表彰の区分」、につきましては、次のページの上段にかけまして、文化、スポーツそれぞれ功労が顕著な方のほか、展覧会や大会等の規模に応じた、成績の要件に該当する方となります。

2ページになりますが、「3 推薦の対象となる期間」につきましては、令和6年3月1日から令和7年2月28日までの1年間で、この間の事績・成績が表彰の対象となります。

なお、推薦に係る周知につきましては、町広報1月号への掲載のほか、町内の小・中学校への説明、さらには、町内の高等学校、スポーツ少年団、スポーツ協会、文化協会に依頼しております。

「4は表彰の方法」、につきましては、個人には表彰状とメダルを、団体には表彰状と盾及びメダルを授与いたします。なお、団体のメダルにつきましては、幕別町に居住する方のみとなります。

「5 表彰の制限」につきましては、新たな年度において事績が全く異なる場合などを除き、同一の表彰を重複して受賞できないこととなります。

3ページになります、「7 被表彰者の選考方法等」ですが、社会教育委員会の意見を聞いて、教育委員会が決定するものであります。なお、スポーツ関係につきましては、スポーツ推進委員会の意見を踏まえ、社会教育委員会で審議しております。

「8 表彰式」につきましては、3月20日木曜日春分の日に、百年記念ホールで行うこととしております。なお、同時に教職員等への感謝状の贈呈を行うと共に、幕別町児童生徒健全育成推進委員会の善行賞・標語の表彰も行われる予定であります。

「9 留意事項」につきましては、最高賞の取扱や団体の扱いのほか、個人における表彰の非該当について記載しております。

続きまして、1枚めくっていただき、別添の議案第15号説明資料2、令和6年度文化賞・スポーツ賞等被表彰者一覧をご覧ください。表彰該当者ということになりますが、これは3月6日開催の社会教育委員会において審議した結果となっております。

まず、文化関係につきましては、文化賞の推薦はございませんでしたが、文化奨励賞は40名の個人、3つの団体で、1ページの1番から3ページの43番までとなります。

スポーツ関係につきましては、スポーツ賞の推薦はございませんでしたが、スポーツ奨励賞は30名の個人、15の団体で、3ページ1番から6ページの45番までとなります。

説明資料2の1ページまでお戻りください。

10番小島さん、11番櫻井さんについては、文化奨励賞個人、スポーツ奨励賞団体の両方において受賞、5ページのスポーツ奨励賞、30番黒坂さんにつきましては、全国大会大会新記録で優勝となっております。

続きまして、別添の議案第15号説明資料、非該当者一覧をご覧ください。

推薦をいただきましたが、表彰の要件を満たさないなどの理由で表彰の非該当となった方の一覧であります。

文化奨励賞につきましては5名の個人と2つの団体で、非該当理由につきましては、1番から3番は成績要件に満たないため、4番は過去に受賞歴があるため、5番から7番は展覧会規模が基準を満たしていないためであります。

スポーツ奨励賞につきましては10名の個人と3つの団体で、非該当理由につきましては、1番から9番は過去に受賞歴があるため、2ページになりますが、10番から13番は成績要件に満たないためであります。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

笹原教育長 説明が終わりましたので、質疑をお受けいたします。

(ありません)

笹原教育長 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

議案第15号について、原案のとおり可決することに、ご異議ありませんか。

(異議なし)

笹原教育長 異議なしと認め、議案第15号については、原案のとおり可決しました。

日程第15、議案第16号、「幕別町教育委員会事務局職員の任免について」は、幕別町教育委員会会議規則第15条、第1項、第2号、「任免、賞罰等職員の身分取扱いその他人事に係る事項」のため「秘密会」といたします。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

笹原教育長 異議なしと認め、秘密会といたします。

笹原教育長 秘密会を解きます。

笹原教育長 議案については以上となりますが、この他、皆さんからなにかございませんか。

(ありません)

笹原教育長 それでは、以上をもちまして、本日の日程の全てが終了しましたので、令和7年第3回教育委員会会議を閉じます。